

五月が丘五丁目防災マップ

保存版

五月が丘五丁目には、土砂災害の危険がある区域があります。
大雨や地震に備え、災害時に危険となる場所や避難場所などを確認しておきましょう。



五月が丘学区内指定緊急避難場所一覧

指定緊急避難場所の名称	土砂	地震
五月が丘公民館	○	
ジ・アウトレット広島南駐車場内立体駐車場 (近隣地区からの車中避難用)	○	
五月が丘保育園	○	
五月が丘小学校(指定避難所)		○
五月が丘小・中学校グラウンド		○
五月が丘第五公園		○
老人いこいの家さつき荘	○	

- **太枠で囲んだ施設は、五月が丘小学校区に避難情報が発令された場合に、第1順位で開設する施設です。**
- 災害種別の欄の「○」印は、その災害に対する避難場所として、指定していることを示しています。

凡例

土砂災害特別警戒区域	がけ崩れ	土石流
土砂災害警戒区域	がけ崩れ	土石流
避難場所	地域の集会所	
公衆電話	公衆トイレ	
AED設置場所	消防団	
防火水槽	病院	

作成：五丁目自主防災会
作成年月：令和3年(2021年)7月

このマップは広島市防災まちづくり基金を活用した防災まちづくり事業により作成したものです。

100m

土砂災害ハザードマップ

このマップは、土砂災害（土砂流やがけ崩れなど）のおそれがある場合、適切な避難行動をとっていただくために作成したものです。避難についてあらかじめ考えていただくとともに、避難訓練等の際に活用してください。

このマップには、土砂災害のおそれがある箇所を確認するために必要な土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域を示した図に、これらの危険な区域からの避難を検討するために必要な避難場所や災害時の情報伝達経路などを掲載しています。

なお、実際には、警戒区域や特別警戒区域を越えて被害が出る場合もあり、これらの区域は一定の基準に基づいて指定されたものであることに留意してください。



避難の心得

1. 自らの命は自らで守る

適切な避難行動や避難のタイミングは、各人がおかれた状況によりそれぞれ異なります。緊急時には、避難情報や周囲の状況などを確認し、自らの判断で適切に避難しましょう。

2. 非常持ち出し品を準備する

緊急に立ち退き避難をしなければならない場合に備え、避難時に持ち出す最低限のものはリュックなどに入れて、すぐに持ち出すことができる場所に用意しておきましょう。

- 携帯ラジオ
- 食料
- 水
- ヘッドライト・電池
- 衣類
- 生活用品
- 救急薬品
- 雨具
- 現金
- 貴重品
- など

3. 早めの避難を心がける

異変や身の危険を感じた場合は、避難指示などの避難情報を待たず、自主的に避難を開始してください。特に、避難経路上に警戒区域などがある場合は、早めに避難しましょう。

4. 隣近所に声をかける

避難時には、隣近所に声をかけ、集団での避難を心がけましょう。

土砂災害リスクの確認・避難先の検討

自宅周辺の土砂災害リスク（現象の種類、区域の区分と範囲）をあらかじめ確認し、いざというときの避難先を検討しておきましょう。

- 土砂災害リスク、自宅の状況（自力で避難することができない方の有無、避難経路上の危険性や距離）さらには実際に避難指示などが発令された場合の周囲の状況を考慮し、複数の避難先をあらかじめ検討しておく必要があります。
- 避難先の検討にあたっては、次の「避難先検討フロー」を参考にしてください。

＜避難先検討フロー＞

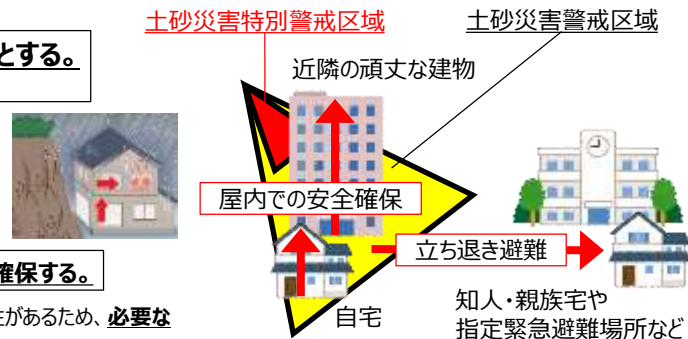
安全な区域にある建物内への立ち退き避難を基本とする。
(警戒区域外にある知人・親族宅や指定緊急避難場所など)

雨などの状況により、安全な区域までの移動が危険な場合は、**近隣の頑丈な建物内の上階で安全を確保する。**

さらに・・・

外が危険な場合は、**屋内の上階（山の反対側）で安全を確保する。**

警戒区域内での避難は、災害の発生に伴い孤立してしまう可能性があるため、**必要な物資や連絡体制などをあらかじめ整えておきましょう。**



防災情報の入手・避難のタイミングの検討

防災情報（避難情報、気象情報、土砂災害警戒情報）の意味やそれらの入手先をあらかじめ確認し、いざというときの避難のタイミングを検討しておきましょう。避難指示などの避難情報は、このマップに示す土砂災害警戒区域を対象として発令することに留意してください。

- 土砂災害の発生が差し迫った場合、**土砂災害警戒区域にお住まいの方に対して**、広島市から避難指示等【警戒レベル3から5】の避難に関する情報を発令します。（降雨量などから、災害が発生する危険度に応じて段階的に発令します。【警戒レベル1から2】

【警戒レベル】で避難のタイミングをお伝えします。

警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4
気象警報級の可能性がある場合に発表される。	気象注意報の発表にあわせて発表される。	高齢者等避難	避難指示
避難行動			
・最新の気象情報に注意し、災害への心構えを高める。	・ハザードマップなどにより、自宅などの災害リスクを再確認する。 ・避難先、避難経路を確認する。	・避難に時間のかかる高齢者や障害のある人は、危険な場所から避難する。 ・高齢者等以外の人も必要に応じ避難の準備をしたり、自主的に避難する。	・安全な場所へ 全員避難 する。 ・避難先までの移動が危険な場合は、 近くの安全な建物や自宅内のより安全な場所 に移動する。

警戒レベル5 緊急安全確保は、既に災害が発生又は切迫している状況。直ちに身の安全を確保する。※警戒レベル5は必ず発令される情報ではない。

- 避難情報は、**防災情報メール**やテレビなどから入手することができます。また、本市に関する防災情報を集約して提供するウェブサイトの**広島市防災ポータル**からも入手することができます。

広島市防災情報メール / 広島市防災ポータル

検索

避難情報の主な入手方法	防災情報メール	緊急速報メール	テレビ (NHKデータ放送)	インターネット (ウェブサイト)
注意喚起	○ (要登録)	×	×	広島市防災ポータル
高齢者等避難				
避難指示		○	○	広島県防災web

防災情報メール（配信例）

【登録用空メールQRコード】↓



広島市：避難指示の発令（〇〇区）

〇〇区災害対策本部から避難指示の発令についてお知らせします。
【対象区域】〇〇小学校区の土砂災害警戒区域
【開設する避難場所】〇〇小学校
〇〇時〇〇分、土砂災害警戒情報が発表され、大雨による土砂災害の危険性が高まっているため、避難指示を発令しました。
避難場所、知人宅などへ速やかに避難してください。
屋外への移動が危険な場合は、付近の堅固（鉄筋コンクリート造等）な建物の上階や自宅の上階に速やかに避難してください。
準備しておいた飲料、食料などを持って避難してください。



平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震では、大阪市北区や高槻市などで震度6弱を観測し、ブロック塀の倒壊や家具の転倒などにより死者が4名、負傷者も多数発生しました。広島市でも強い地震が想定されています。自分や家族を守るために、今すぐ地震へ備えましょう。

今すぐしよう！地震への備え

想定される地震と各区の最大震度は？

五日市断層による地震	6強	安佐南区、佐伯区
	6弱	中区、東区、南区、西区、安佐北区、安芸区
己斐-広島西縁断層帯による地震	6強	中区、東区、西区、安佐南区
	6弱	南区、安佐北区、安芸区、佐伯区
安芸灘～伊予灘～豊後水道の地震	6弱	全区
安芸灘断層群による地震	6弱	中区、東区、南区、西区、安佐南区、安芸区、佐伯区
	5強	安佐北区
岩国断層帯による地震	5強	中区、東区、南区、西区、安佐南区、安芸区、佐伯区
	5弱	安佐北区
南海トラフ巨大地震	6弱	中区、東区、南区、西区、安佐南区、安芸区、佐伯区
	5強	安佐北区

どれくらいの揺れなの？

<p>6強</p> <p>● はわないと動くことができない。飛ばされることもある。 ● 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れるものが多くなる。 ● 耐震性の低い木造建物は、傾くものや、倒れるものが多くなる。 ● 大きな揺れが生じたり、大規模な地すべりや山体の崩壊が発生することがある。</p>	<p>5強</p> <p>● 物につかまらないうちに歩くことが難しい。 ● 棚にある食器類や本で落ちるものが多い。 ● 固定していない家具が倒れることがある。 ● 補強されていないブロック塀が倒れることがある。</p>
<p>6弱</p> <p>● 立っていることが困難になる。 ● 固定していない家具の大半が移動し、倒れるものもある。トアが傾くことがある。 ● 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。 ● 耐震性の低い木造建物は、圧が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。</p>	<p>5弱</p> <p>● 大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。 ● 棚にある食器類や本が落ちることがある。 ● 固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。</p>

わが家の防災メモ

※緊急連絡先やどこへ避難するか決めておきましょう。

事前の備えは？

非常持ち出し品を準備する



避難所を確認する



家具を固定し、重いものや割れ物は低いところへ



食料・水を備蓄する



簡易トイレを準備する



寝室に靴やメガネ、非常持ち出し品を置いておく



地震が発生したら？

頑丈な机の下に入って身を守る



正しい情報入手する



家の外に避難するときは、ブレーカーを切り、ガスの元栓を閉める



落ちてくる物や倒れてくる物に注意

